

平成27年度 新宿区中小企業景気動向調査票

平成27年7～9月期

問1 貴社の業況(※)は、今期(平成27年7～9月期)と来期(平成27年10～12月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

※貴社の景気、または貴社を取り巻く周辺環境などの状況からご判断ください。

今期(平成27年7～9月期)の業況					来期(平成27年10～12月期)の業況予想				
良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問1-1 問1の今期の業況判断の理由として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 国内需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の価格の動向
2 海外需要(売上)の動向	8 為替レート(の動向)
3 販売価格の動向	9 税制・会計制度の動向
4 仕入価格の動向	10 同業者間の競合
5 仕入れ以外のコストの動向	11 その他()
6 資金繰り・資金調達の動向	

回答欄

問2 売上額・収益・資金繰り等の動き(前期に比べて)は、今期(平成27年7～9月期)と来期(平成27年10～12月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

(1) 売上額

前期(平成27年4～6月期)に比べて今期(平成27年7～9月期)の実績					今期(平成27年7～9月期)に比べて来期(平成27年10～12月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(2) 収益

前期(平成27年4～6月期)に比べて今期(平成27年7～9月期)の実績					今期(平成27年7～9月期)に比べて来期(平成27年10～12月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(3) 資金繰り

前期(平成27年4～6月期)に比べて今期(平成27年7～9月期)の実績					今期(平成27年7～9月期)に比べて来期(平成27年10～12月期)の予想				
楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい	楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(4) 人手(従業員、パート、その他を含む)

前期(平成27年4～6月期)に比べて今期(平成27年7～9月期)の実績					今期(平成27年7～9月期)に比べて来期(平成27年10～12月期)の予想				
過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 現在の経営上の問題点として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 売上の停滞・減少	16 工場・店舗・設備等の狭小・老朽化
2 人手不足	17 輸入製品との競争の激化
3 同業者間の競争の激化	18 仕入先からの値上げ要請
4 利幅の縮小	19 取引先の減少
5 人件費の増加	20 材料価格の上昇
6 人件費以外の経費の増加	21 親企業による選別の強化
7 代金回収の悪化	22 為替レートの変動
8 天候の不順・自然災害	23 商圏人口の減少
9 顧客・ニーズの変化・減少	24 技術力の不足
10 大手企業・工場の縮小・撤退	25 下請の確保難
11 大手との競争の激化	26 販売商品の不足
12 合理化の不足	27 その他()
13 地価の高騰	28 問題なし
14 駐車場の確保難	
15 販売納入先から(又はサービス料金)の値下げ要請	

回答欄

問4 今後の経営上の取り組みとして、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 販路を拡大する	16 不動産の有効活用を図る
2 新しい取引先を見つける	17 労働条件を改善する
3 新しい事業を始める	18 新たに店舗・工場・設備を増設する
4 既存事業で新商品・新サービスを開発(又は取り扱い)する	19 店舗・工場・設備の耐震補強を行う
5 品揃えを改善する	20 店舗・工場・設備の省エネルギー化を行う
6 商店街事業を活性化させる	21 既存の店舗・工場・設備を改修・改装する
7 宣伝・広報を強化する	22 IT化を推進する
8 技術力を強化する	23 不採算部門を整理・縮小する
9 情報力を強化する	24 その他()
10 人材を確保する	25 特になし
11 人材育成を強化する	
12 後継者を育成する	
13 人件費の見直しをする	
14 人件費以外の経費を節減する	
15 新たな資金調達先を見つける	

回答欄

問5 現在の貴社の経営状況について差し支えない範囲でご記入ください。

※収益の増減理由や取引先との関係など具体的にお書きください。

--

[特別調査] 「訪日外国人旅行者への対応およびグローバル化」

問 1 訪日外国人旅行者数は平成 24 年以降増加を続けており、今後もオリンピック・パラリンピックの東京開催を控え、さらに増加が予想されます。今後貴社では、訪日外国人旅行者の増加に対する取り組みを行いますか。該当する番号に○を 1 つお付けください。

訪日外国人旅行者増加に対する、今後の取り組み			
1	既に行っている	4	その他 ()
2	今後行う予定	5	行わない予定
3	現時点では未定だが、関心はある		

問 1-1 (問 1 で 1 を答えた方のみ、お答えください) 訪日外国人旅行者の増加に関連して現在貴社で実施している取り組みについて、該当する番号すべてに○をお付けください。

訪日外国人旅行者増加に関連して、現在実施している取り組み			
1	外国人社員 (※1) の雇用	7	業界団体などを通じた情報収集
2	外国語スキルを持つ日本人社員の雇用	8	新規事業の立ち上げ
3	商品・サービス提供の外国語対応 (※2)	9	新たな決済システム (※4) 導入
4	社員の外国語スキル習得への支援	10	免税販売の実施
5	外国語によるネット上の情報発信 (※3)	11	文化の理解
6	関連するセミナー等への参加	12	その他 ()

※1 正規社員・非正規社員を問わない。

※2 商品・サービス案内の外国語版がある、外国企業・顧客の対応担当者を決めているなど。

※3 ホームページ・フェイスブックなど。

※4 クレジットカード (VISA など) や、デビットカード (銀聯カードなど) など。

問 1-2 (問 1 で 1 から 4 のいずれかを答えた方のみ、お答えください) 訪日外国人旅行者の増加に関連して今後貴社で行いたい (または強化したい) 取り組みについて、該当する番号すべてに○をお付けください。

訪日外国人旅行者増加に関連して、今後行いたい取り組み			
1	外国人社員 (※1) の雇用	7	業界団体などを通じた情報収集
2	外国語スキルを持つ日本人社員の雇用	8	新規事業の立ち上げ
3	商品・サービス提供の外国語対応 (※2)	9	新たな決済システム (※4) 導入
4	社員の外国語スキル習得への支援	10	免税販売の実施
5	外国語によるネット上の情報発信 (※3)	11	文化の理解
6	関連するセミナー等への参加	12	その他 ()

※1 正規社員・非正規社員を問わない。

※2 商品・サービス案内の外国語版がある、外国企業・顧客の対応担当者を決めているなど。

※3 ホームページ・フェイスブックなど。

※4 クレジットカード (VISA など) や、デビットカード (銀聯カードなど) など。

問 2 平成 24 年以降の訪日外国人旅行者の急増による、貴社のビジネスへの影響度合いについて、該当する番号に○を 1 つお付けください。

訪日外国人旅行者の急増によるビジネスへの影響度合い	
1	プラスの影響が出ている
2	どちらかという、プラスの影響が出ている
3	どちらでもない
4	どちらかという、マイナスの影響が出ている
5	マイナスの影響が出ている
6	わからない

問 2-1 (問 2 で 1 か 2 のいずれかを答えた方のみ、お答えください) 貴社のビジネスへのプラスの影響について、該当する番号すべてに○をお付けください。

訪日外国人旅行者急増によるプラスの影響			
1	売上額が増加した	4	新規事業の開始
2	販売数が増加した	5	問い合わせが増加した
3	受注単価が増加した	6	その他 ()

問 3 貴社で訪日外国人旅行者の増加に対する取り組みを行う場合の課題や問題点について、該当する番号すべてに○をお付けください。

訪日外国人旅行者増加への取り組みを行う場合の課題や問題点			
1	人材の不足	4	業務多忙による取り組みの推進難
2	情報の不足	5	その他 ()
3	資金の不足	6	特になし

問 4 訪日外国人旅行者の増加による影響に関して、差し支えない範囲でご記入ください。

問 5 昨今の企業経営では様々な国際化が行われていますが、貴社で行っているものについて、該当する番号すべてに○をお付けください。

貴社における企業経営の国際化			
1	役員に外国人の人材配置	6	生産拠点や直営店舗等を外国に設置
2	外国人社員(※1)の雇用	7	商習慣・文化の理解
3	外国語スキルを持つ日本人社員の雇用	8	その他 ()
4	商品・サービス提供の外国語対応(※2)	9	特に実施していない
5	外国企業・顧客との取引(※3)		

※1 正規社員・非正規社員を問わない。

※2 商品・サービス案内の外国語版がある、外国企業・顧客の対応担当者を決めているなど。

※3 自社商品の輸出、原材料等の輸入など

問 5-1 (問 5 で 1~8 を答えた方のみ、お答えください) 貴社がビジネス上で対応している(または対応可能な)外国語を、該当する番号すべてに○をお付けください。

現在、対応している(または対応可能な)外国語			
1	英語	3	韓国語(ハングル)
2	中国語	4	その他 ()

問 6 訪日外国人旅行者向けを含む商品およびサービスのグローバル化について、行政に望む支援策等ございましたら、ご記入ください。

お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。